

令和8年度 第4回末野原地域会議 会議録

- 日 時 令和8年7月21日（火） 午後7時から8時50分
■場 所 末野原交流館 2階 多目的ホール
■出席者 委員 : 11名（欠席3名）
事務局（上郷支所）：下川支所長、伊藤担当長、永田主査

■次 第

- 「豊田市民の誓い」 唱和
- 1 会長あいさつ
 - 2 委員の交代と新委員のご紹介について
 - 3 令和8年度第3回地域会議の会議録について
 - 4 協議事項 地域会議で協議する分野を絞り込みましょう
 - 5 その他
 - （1）上郷地域バスについて
 - （2）次回の地域会議について

■議事（要約）

- 1 会長あいさつ 省略
- 2 委員の交代と新委員のご紹介について 省略
- 3 令和8年度第3回地域会議の会議録について

・第3回地域会議の会議録の内容確認を行い、了承を得た。

- 4 協議事項 地域会議で協議する分野を絞り込みましょう

・複数回手を挙げることも可とした上で多数決をとり、「土地利用」1名、「こども」5名、「高齢者」9名となり、今後深掘りする分野は「こども」「高齢者」まで絞った。
・分野を複数設定するのかどうかは、次回以降2分野をさらに協議した上で、最終決定する。

【質問】

- ・高齢者の欄に記載されている取り上げる上でのハードルは、ハード整備に関するものでよいか。
⇒（事務局）資料には、ハード整備に関するハードルを記載してある。
- ・資料3の裏面に記載の「地場産業」「移動手段」「外国人」は、他よりも重要度が低い、という意味で受け取ってよいか。
⇒（事務局）重要度ではなく、委員からの意見が少なかったものは裏面に掲載している。

【意見】

<高齢者>

- ・お助け隊として実際に活動していると、色々な問題点が出てきた。高齢者の困りごとの解決や寄り添い活動をしたいと思っても家には来てほしくないとおっしゃる。区民会館でイベントをやって、食事をして、という機会を月1で設けているが、集まる方は女性がほとんどで、男性は集まらず、男手がほしいけれど、難しい。ボランティア保険でも活動に制限があり、わくわく事業を使っていたこともあったが、事務作業も負担になりやめている。広域化は実際には難しいと思う。
- ・高齢者の単位クラブは市内全域で毎年千人程度会員が減っている。限界も感じている。
- ・自分自身は、自分の思った通りにやりたいことをやるのが生きがいだと感じる。
- ・高齢者クラブの活動も自分がやりたいこととは違う。どうやったら活性化できるかわからない。
- ・高齢者クラブでは何をやってもいいというような施策がない限り、人は増やせないと感じる。
- ・何歳以上が高齢者か、ということも考えたい。長寿でのお祝いを渡す年齢も徐々に引き上げている。
- ・ハード整備は難しいといわれるが、ソフト事業と同時にハードも考えたい。
- ・人によって楽しみは違うので、何かソフト事業を考えるにしても、難しい部分があるのではないか。

<子ども>

- ・居場所づくり活動と見守り活動で2種類ある。活動場所を増やしていくかどうかで、子どもの参加状況も変わってくると思う。
- ・永覚には子ども食堂として使っていた場所があるが現在は使われておらず、活用できればと思う。
- ・皆さんのご意見の中で子供に関する具体的な問題点が見えてれば、取り上げる価値はあると思うが、現時点では順位は下がるのではと感じた。
- ・習い事ばかりで地域とのつながりのない子と、子ども食堂など外に居場所を持つ子と二極化している。子ども会も機能していない。
- ・高齢者を基本にしながら、子どもと絡めてできることを考えていきたい。
- ・永覚新町は、子どもの居場所づくりとして毎週火曜日16時～18時、区民会館を開放し、ボランティアが見守りを行っている。こども食堂もある。同様の事例は作れると思う。
- ・三世代同居が減り、たまに中学生が高齢者の交流の場があっても、中学生が高齢者とどう接していいかわからないことがある。

<土地利用>

- ・この地域は、市街化調整区域が非常に多い。ただ、市街化調整区域内でも地区計画を作れば、住宅地はできると思う。
- ・40年前から国道248号線の風景が変わっていない。市街化調整区域で開発できないと思うが、寂しい。東インターも活用できていない。でも、我々ができることがほとんど何もない。提言するのも難しいのではないか。

<交通安全>

- ・一番身近に困ったのは交通安全で、抜け道になっている交差点に赤いマークを塗ったら、効果があった。地元の人たちには不便を強いるかもしれないけれど、小学生の登下校時間帯だけでも時間帯通行規制をした方が安全だと思う。
- ・交通安全は地域会議アンケートでも2位とこの地域で関心の高い分野だと思う。
- ・交通安全は自治区での対応が基本ではないか。

<全体>

- ・第10期の反省から、実効性のある取組がしたい。

<選定する分野の数>

- ・まずは、絞り切る前に、まとめ上げるイメージを協議し、まとまらないものが出れば1つに絞るのはどうか。
- ・次回までにアンケートで分野を絞り込むのも手ではないかと思う。

5 その他

事務局から、次の事項について報告・連絡した。

(1) 上郷地域バスについて

(2) 次回の地域会議について

- ・次回の地域会議について

とき 8月18日(火) 午後7時～9時

ところ 末野原交流館 多目的ホール